

旅館業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	14~15	階段手すりを掃除中、階段で躓き手をついてしまった。	71	50～99
3	15~16	ホテル客室を清掃中、ソファの角に右足を強打し、右足薬指が変形していたため救急搬送した。	23	30～49
3	9~10	コース下部へ仕切りロープの支柱ポールの回収作業に向かう途中に、湿雪に足を取られ、片足のスキー金具が外れて転倒し、そのまま背中から立木に衝突した。そのあと自力で滑って出てきたが、スノーモービルで搬送し、ゴンドラで下山した。	34	100～299
4	22~23	宴会場内で、棚にある物品をとろうとしている作業中、別のスタッフが折りたたみ式ステージをたたみ、ストッパーをかけようとしていたところ、ステージが開いてしまい、ステージで右足後方を強打した。	44	100～299
5	10~11	ホテル客室にてベッドメイク業務中、客室内の清掃のため、廊下から客室へ入るドアを押して開けてドアを固定するため、しゃがんでドアの裏側にあるドアストッパーを取ろうとしたところ、ドアを押さえていなかったためドアが自分の方へ閉まってきて、左足のつま先にドアの下部が直撃した。着用していた室内履きは破れ、足の親指の爪が剥がれてしまった。	61	50～99
5	10~11	お客様の料理を作る為、ホテル内1階厨房に入ったところ、入り口が水で濡れていたため滑って、テーブルに胸と手を強打し、その拍子に腰から転倒した。	56	10～29

5	13～ 14	ホテルの客室の清掃作業中、誤って、戸当たりに左足を強打し負傷した。	42	10 ～ 29
6	10～ 11	客室清掃後のチェック作業中に、洗面台のチェックをしようとした時に、テレビ台のコーナーに右足小指をぶつけ、痛みが引かず腫れてきた。	38	30 ～ 49
7	8～9	本館2階通路において天囀換気窓を閉めるため、ハンドル操作を行っていたところ、窓の閉まりが悪く、ハンドルを強く回したところ突然ワイヤーが切れ、勢い余り操作パネル蓋の縁に左手の甲を強打し、その際に左手中指の腱を断裂したものである。	69	100 ～ 299
7	14～ 15	業務中、廊下にて、急ぐあまり濡れた手で客室メイク用のワゴンを押そうとしたときに手が滑り、パイプに胸を強打した。	77	100 ～ 299
7	14～ 15	客室で清掃作業中にバランスを崩し、ベッドに左手をついたとき、その衝撃で左肩を脱臼した。	66	10 ～ 29
7	19～ 20	会員制サロン内で、ディナーショーの接客が終わり片付け作業中、ワゴンへ重たい物（お皿や様々な器具）の入ったカゴを移す作業をしているときに、膝に何度かカゴをぶつけた。その後、宴会サービスから借りていたものを返す際、走って返しに行き、店舗に戻った時に痛みが出てきた。痛いまま勤務を継続し、退社後、自宅に着いてから立ち上がれず、右足が動かなくなった。	21	500 ～ 999
9	10～ 11	当施設内の清掃作業中、客室窓を閉める際、勢いよく手前に引き寄せ閉めた時、取手に左手親指を挟み爪が剥れ負傷したものである。	46	30 ～ 49
9	13～ 14	ユニットバス内の清掃作業中、バスタブ内を清掃中に足元の床が濡れていたため滑ってしまい体勢を崩してバスタブの縁に脇腹を強打し負傷したものである。	39	30 ～ 49

9	19～ 20	ホール点検入口付近で振り向きざまに、柱に頭部を強打し、額を5cm程切る。	23	500 ～ 999
9	13～ 14	倉庫内で皿を出している際、高い所に収納してあるものを取るために、ふみ台を使ったが、そこから降りるときに片足に体重がかかってしまい足を骨折した。	57	500 ～ 999
9	8～9	派遣先で、2階の接待部屋を出る際に、入室をする方とぶつかりそうになったため、避けたところ、段ボールにぶつかり、無理な体勢になってしまい、右側の股関節を痛めたものである。	22	50 ～ 99
9	10～ 11	敷地内駐車場にて、山の斜面側の壁に生えている草を刈る作業をしていた、重油タンク（縦100×横100×高204）の後ろの草を刈る為（脚立が入らなかった）でタンクの上に乗って作業をしていた、別の場所へ移る際、ハサミをタンクの上に置き、重油タンクの周りをブロックで囲んでいたため、その先のアスファルトの地面に飛び降りたところ、両足で着地したが左足首を負傷した、靴はスニーカーを履いていた。	34	1～ 9
10	14～ 15	調理場で魚をさばいている時に、右手人差し指に魚のヒレがささり取れなかった。	41	30 ～ 49
11	17～ 18	駐車場内にて、フォークリフトの爪からサヤを取り外す作業中、取り外したサヤを足に落としてしまった。安全靴を履いていたが、足の甲の部分を負傷してしまった。	36	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html